

# 水戸市の現状等について

～データから見た水戸市の介護保険～

令和3年11月18日



水戸市福祉部介護保険課

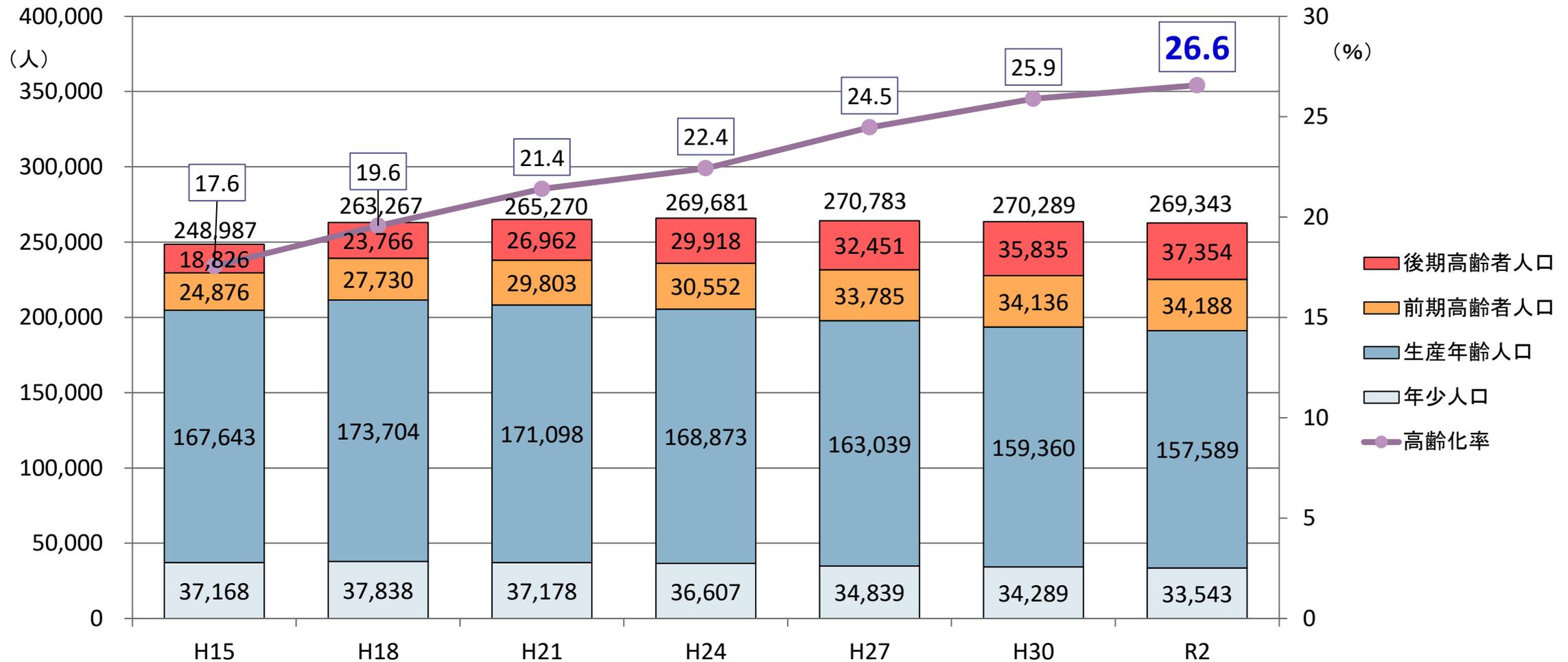
# 目次

## 1 水戸市の現状について

## 2 データに基づく分析

- ① サービス種類別の介護給付費割合
- ② 水戸市の高齢化率
- ③ 水戸市の要介護認定率
- ④ 要介護度の改善状況

# 水戸市の高齢者人口等の推移



【参考】国県の高齢化率の推移

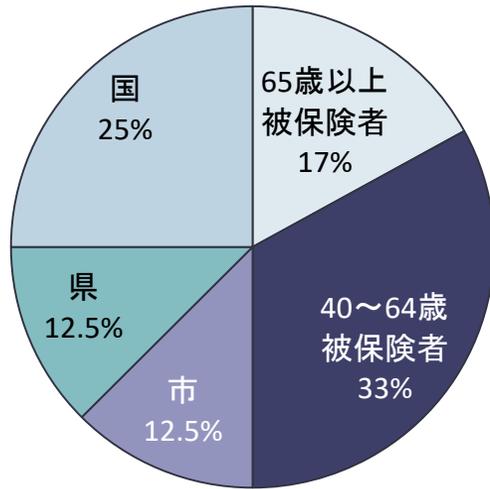
	平成15年	平成18年	平成21年	平成24年	平成27年	平成30年	令和2年
全国	19.0%	20.8%	22.7%	24.1%	26.6%	28.1%	28.4%
茨城県	18.1%	20.0%	22.0%	23.8%	26.8%	28.9%	29.9%

各年10月1日現在  
 出典：茨城県常住人口調査  
 (人口総数には年齢不詳の者を含む)

# 介護給付費の推移

平成12年度(介護保険制度スタート)

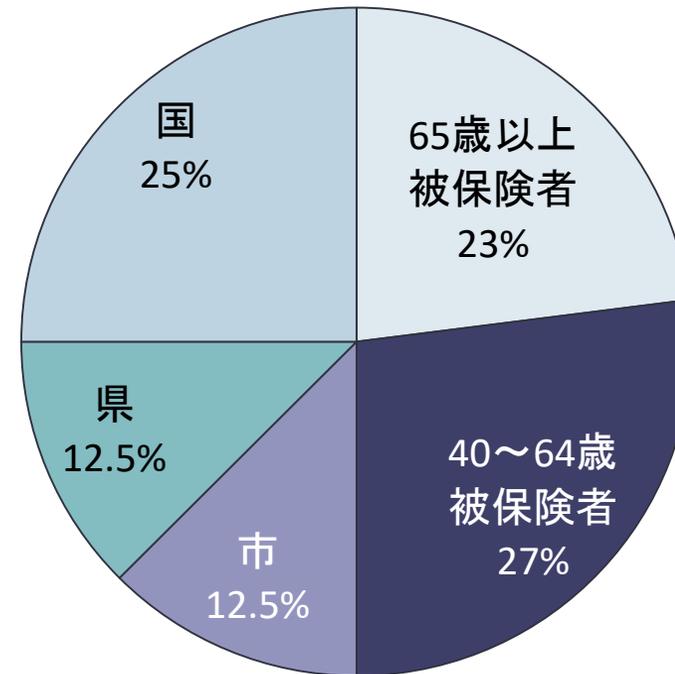
給付費46億円



保険料基準額  
2,400円

令和2年度

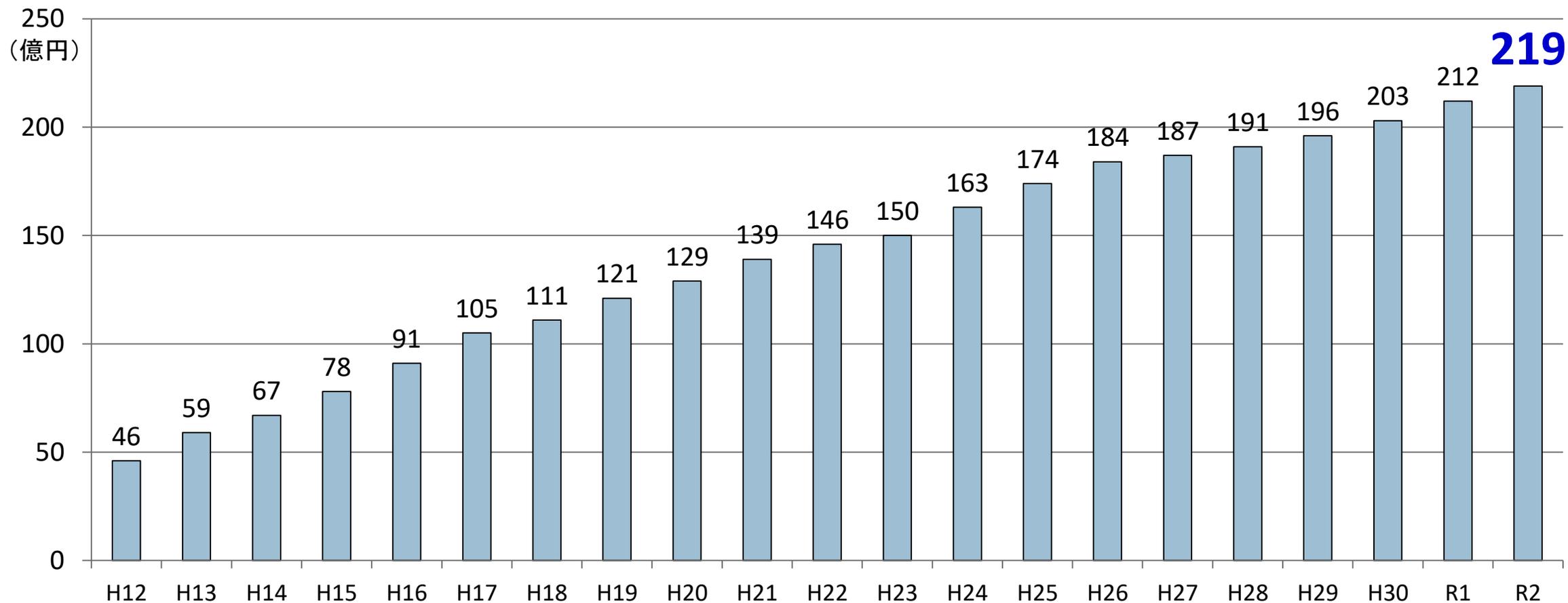
給付費219億円



保険料基準額  
5,900円

- 介護保険給付費は制度改正時から**4.8倍**の増加
- 65歳以上の介護保険料は制度改正開始時から**2.5倍**の増加

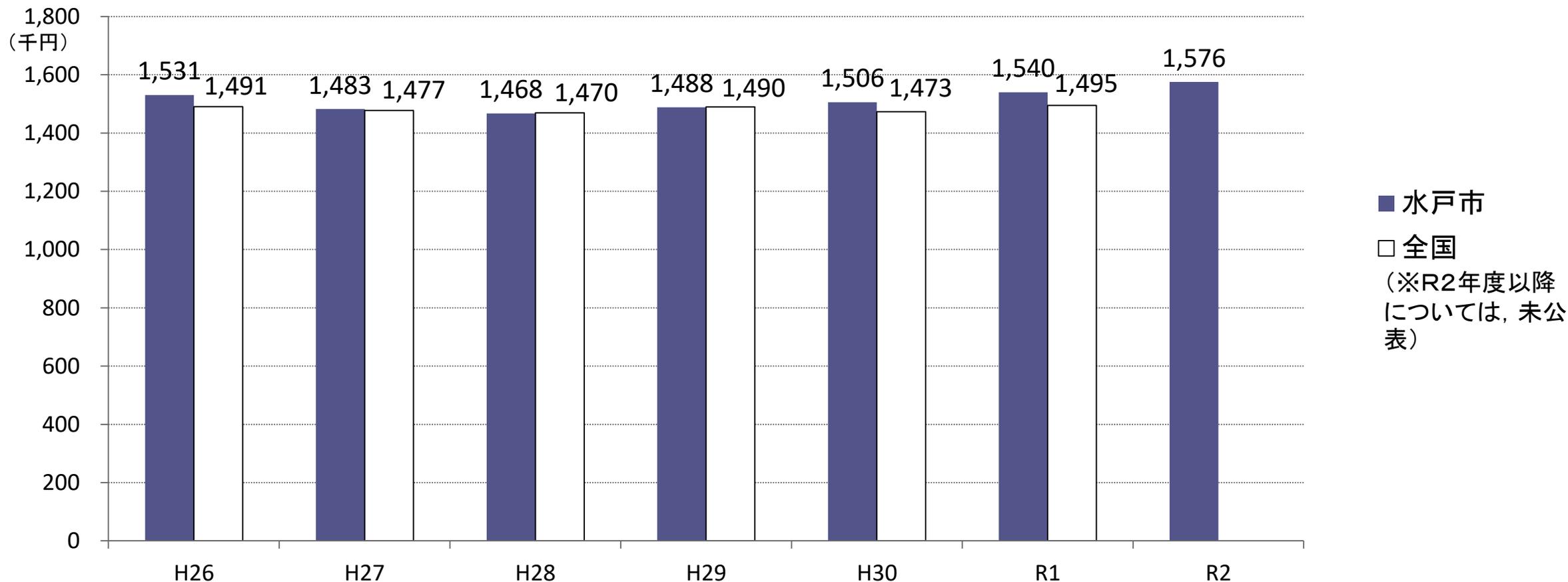
# 介護給付費の推移(各年度)



○介護保険制度発足時からの21年間で約4.8倍の増加

# 認定者一人当たりの介護給付費(年額)

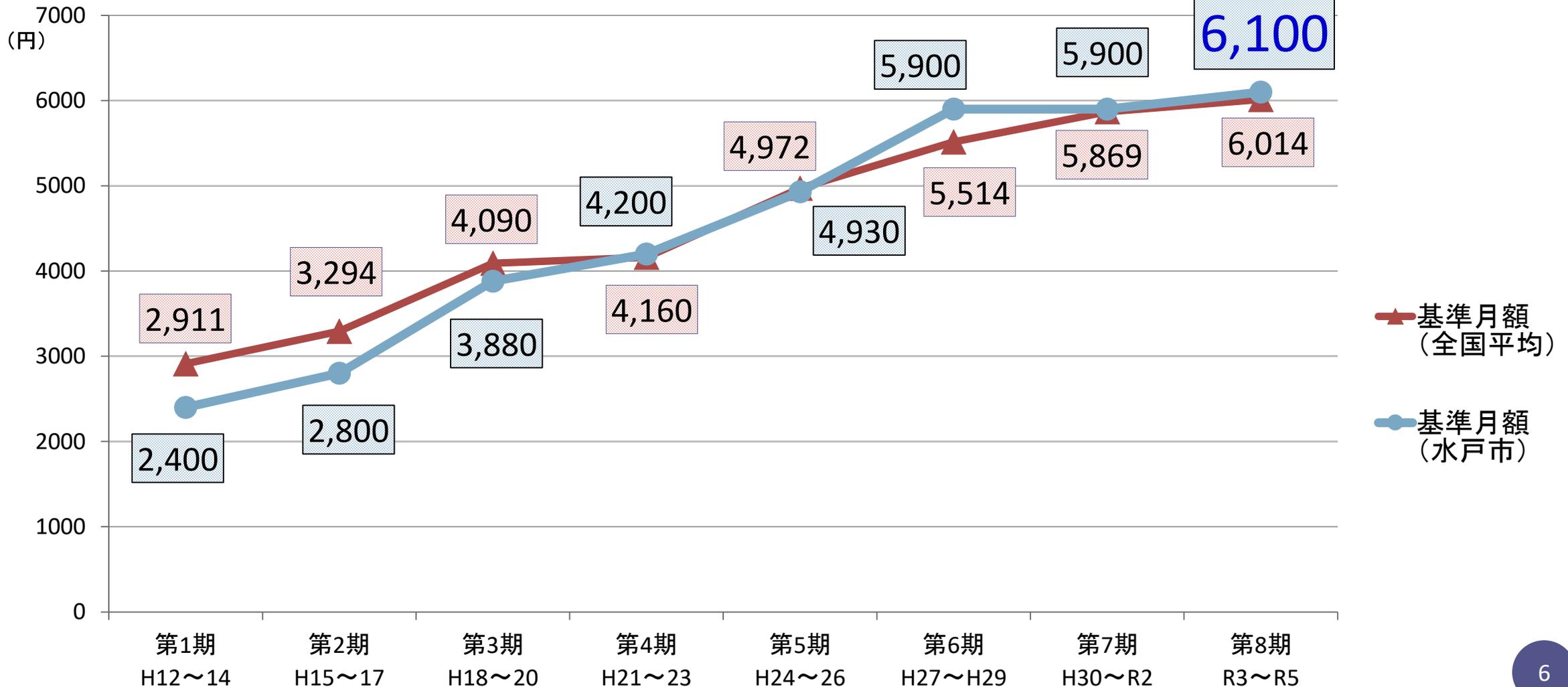
○水戸市は全国と比べても平均的な給付状況



介護保険事業状況報告より  
年度間給付費/認定者数(9月末日時点)  
国のR2年度以降については未公表

# 介護保険料基準月額の推移

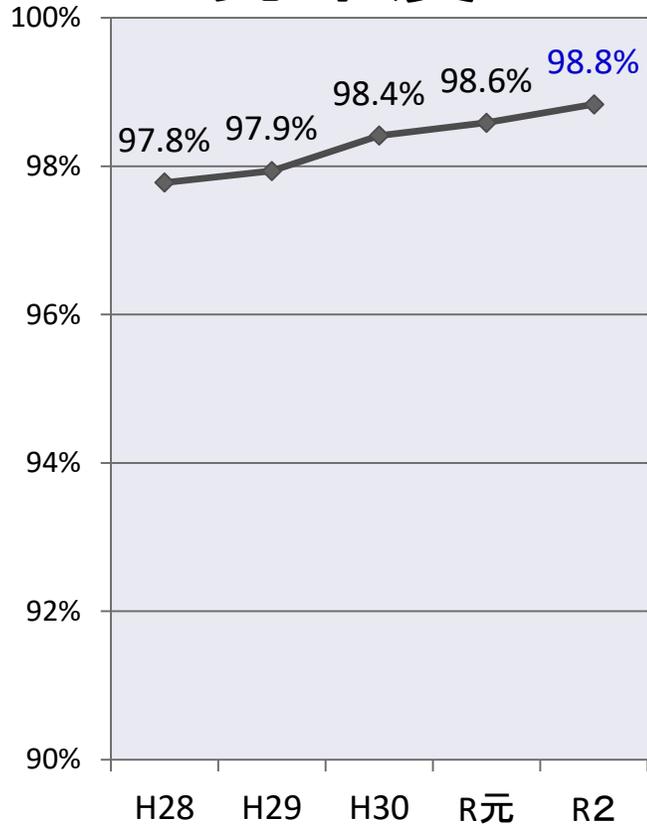
○第8期は第7期から**3.4%**の値上げ



# 介護保険料収納率の推移(各年度)

○収納率は**上昇傾向**

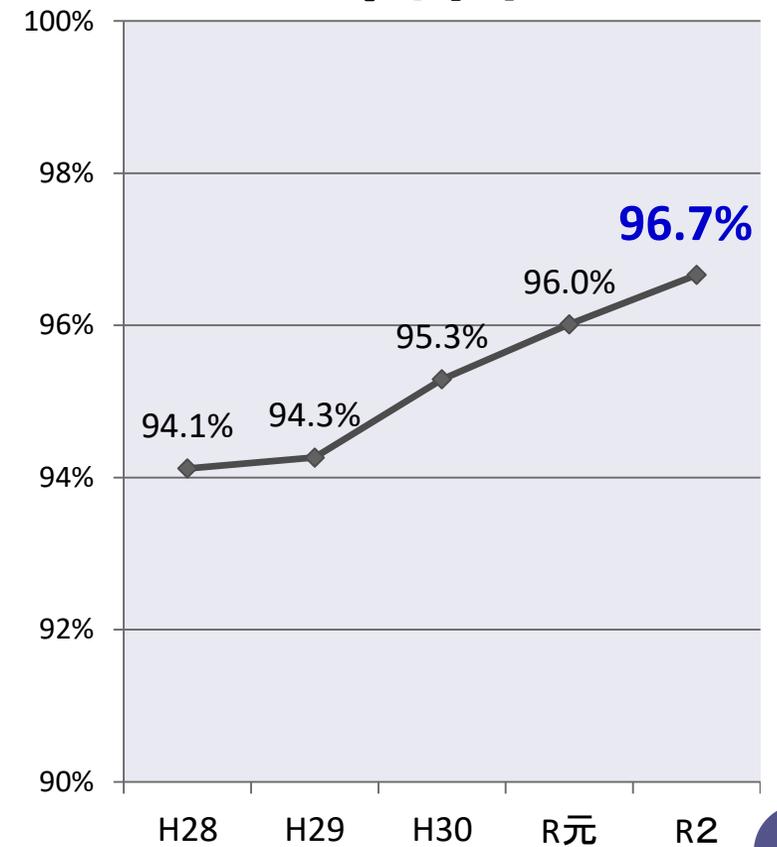
## 現年度



## 過年度



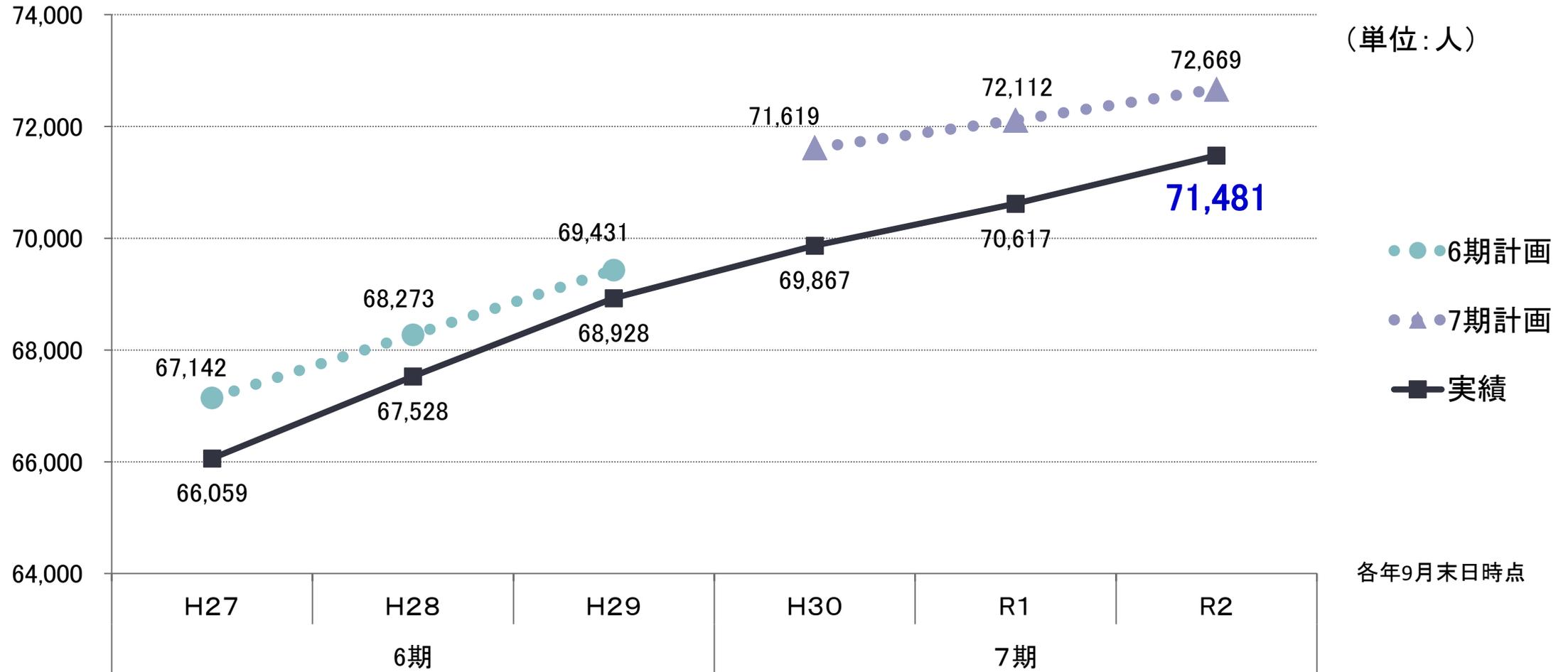
## 合計



# 介護保険事業における計画値と実績値の比較

## 被保険者数

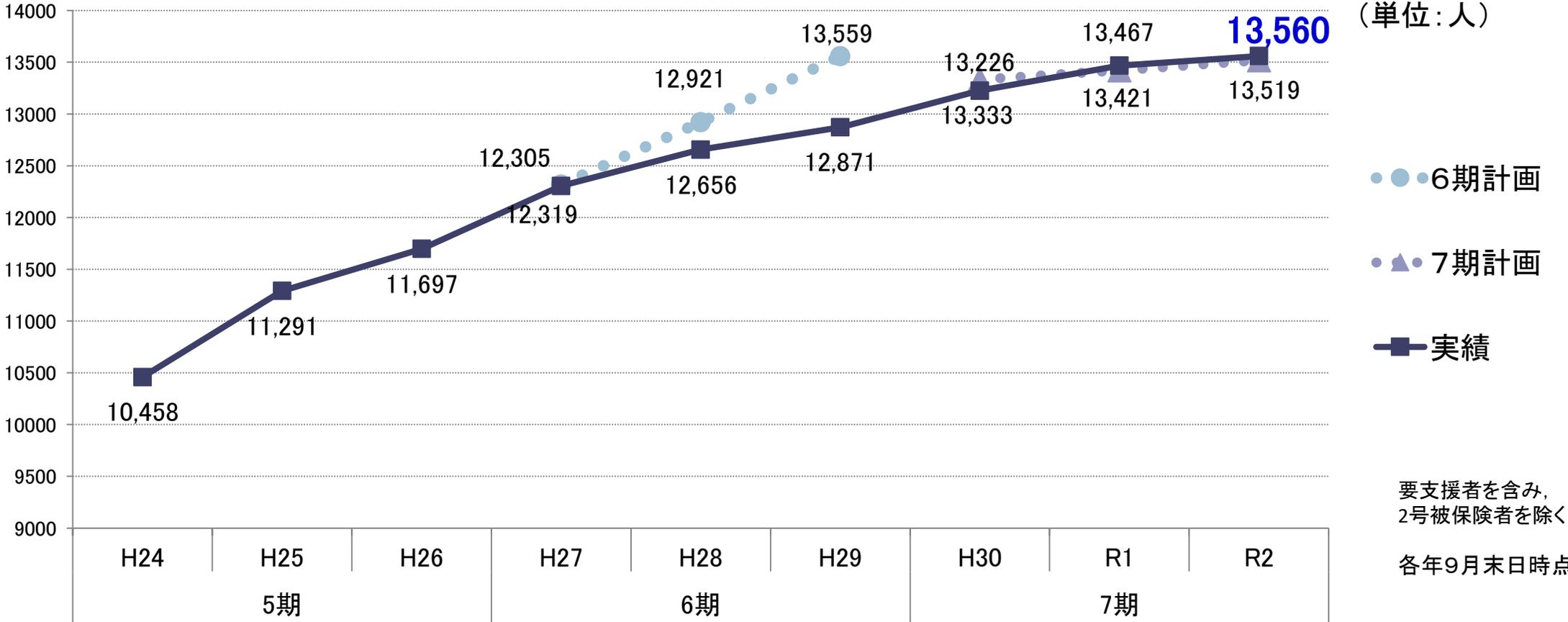
○第7期計画の見込みどおり (R2年度達成率98.4%)



# 介護保険事業における計画値と実績値の比較

## 要介護認定者数

○第7期計画の見込みどおり増加 (R2年度達成率100.3%)



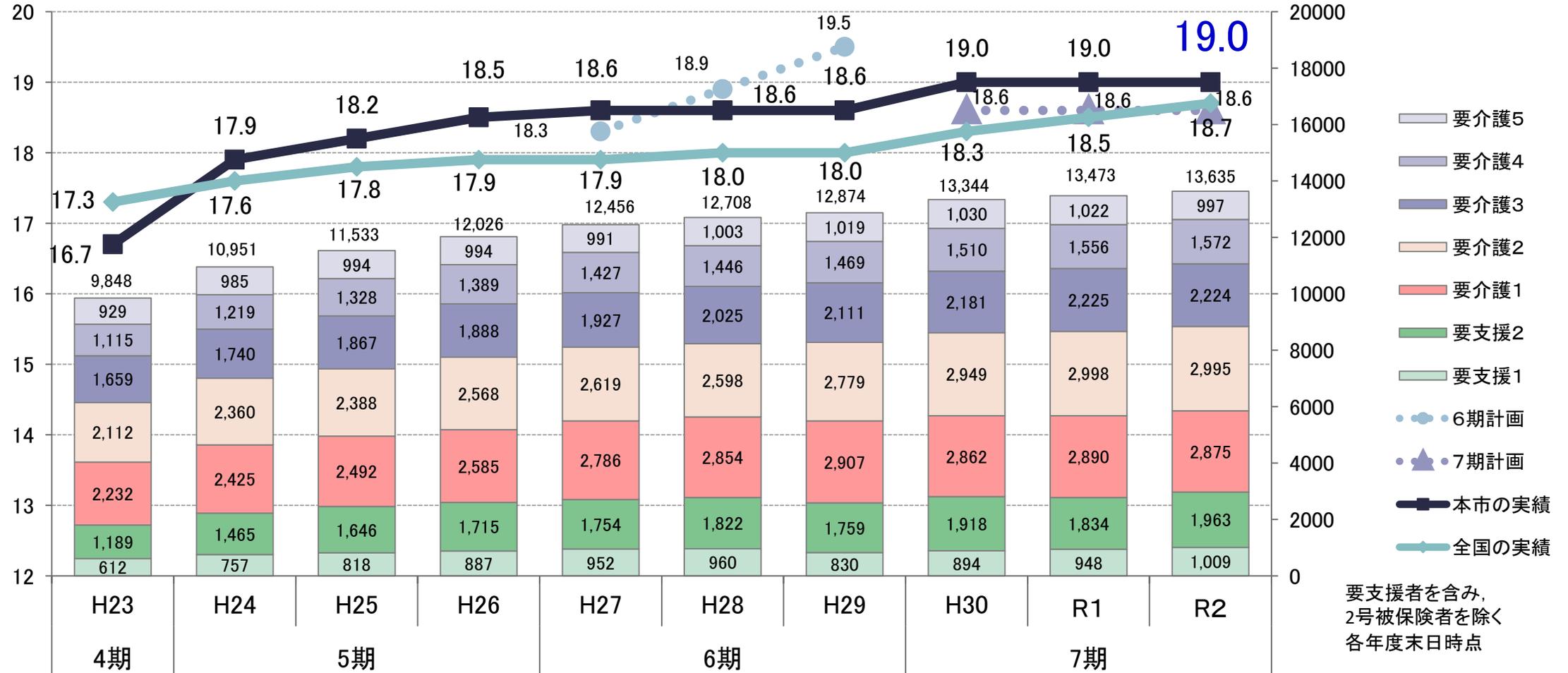
# 介護保険事業における計画値と実績値の比較

要介護認定率（高齢者に占める要介護者の割合）

○令和2年度は**高止まり**

(単位: %)

(単位: 人)



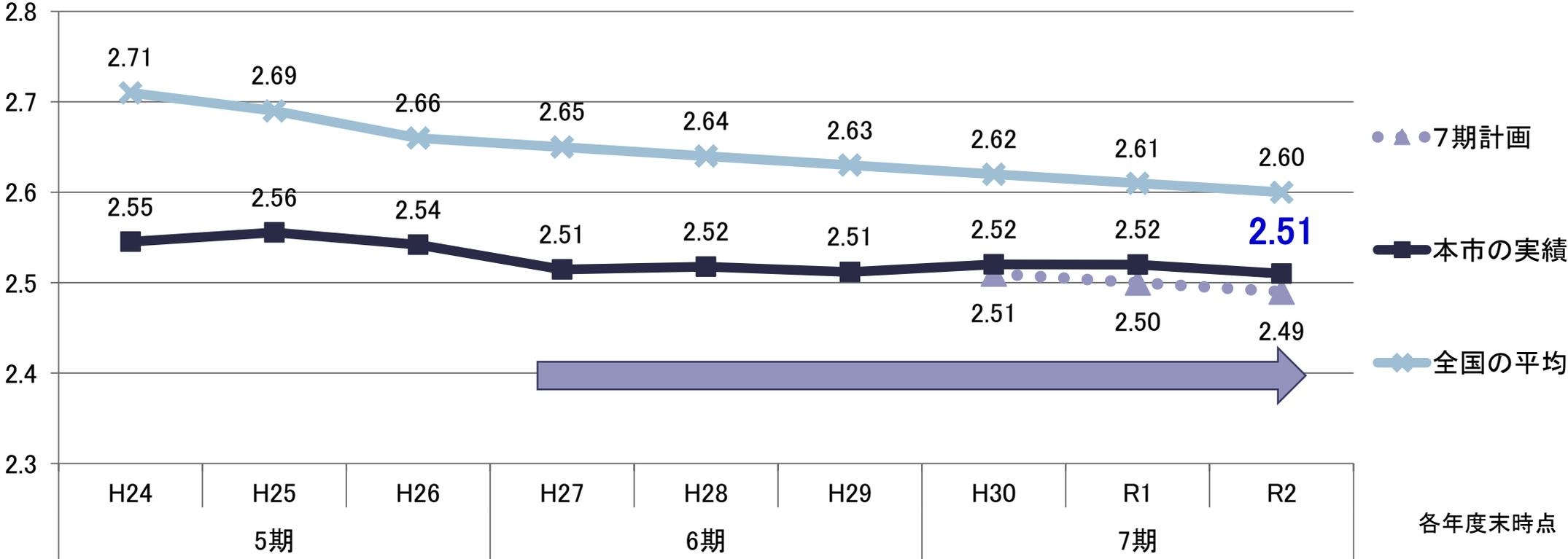
要支援者を含み、  
2号被保険者を除く  
各年度末日時点

# 介護保険事業における計画値と実績値の比較

## 平均要介護度について

○平均要介護度は**安定傾向**

(単位: 要介護度)



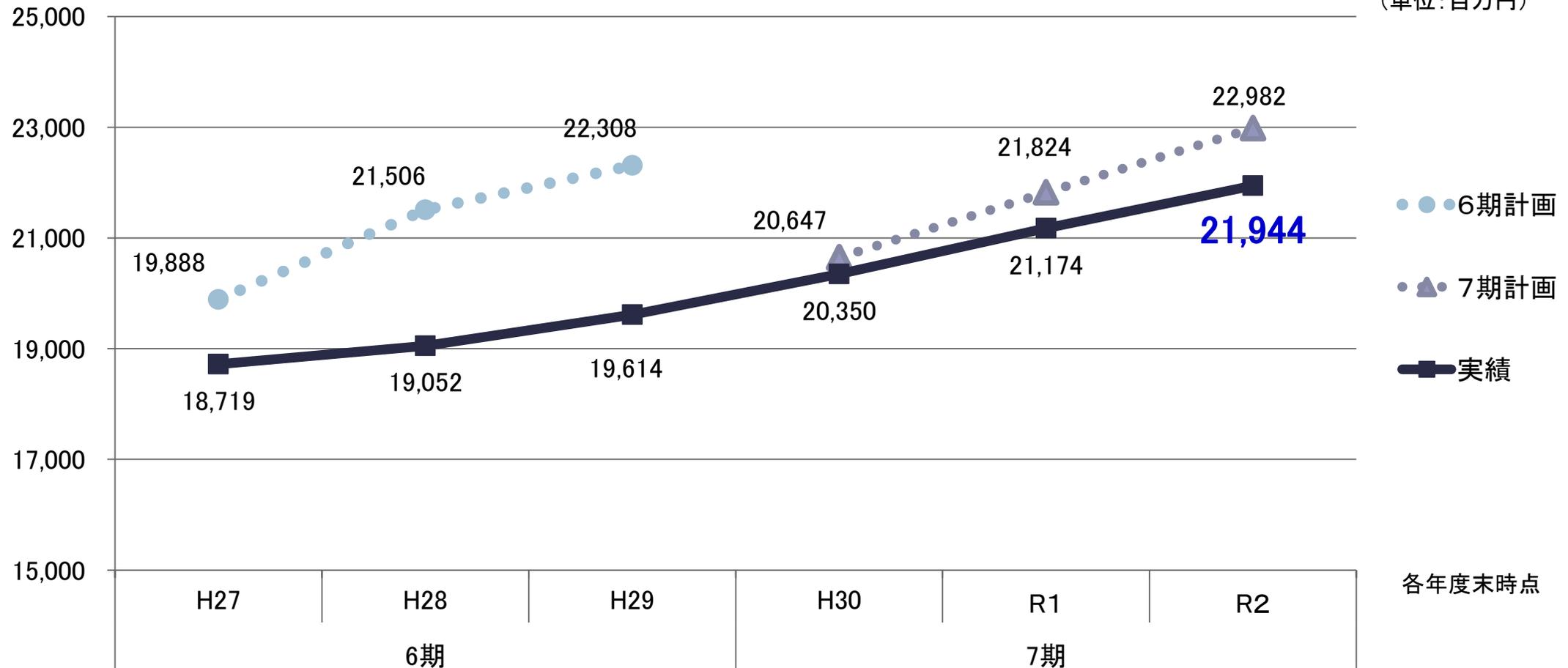
平均要介護度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
第1号被保険者	2.54	2.55	2.54	2.51	2.51	2.51	2.52	2.52	2.51
第2号被保険者	2.73	2.65	2.70	2.69	2.75	2.75	2.72	2.77	2.81

# 介護保険事業における計画値と実績値の比較

## 介護給付費について

○第7期計画から**若干の乖離** (R2年度達成率95.5%)

(単位:百万円)



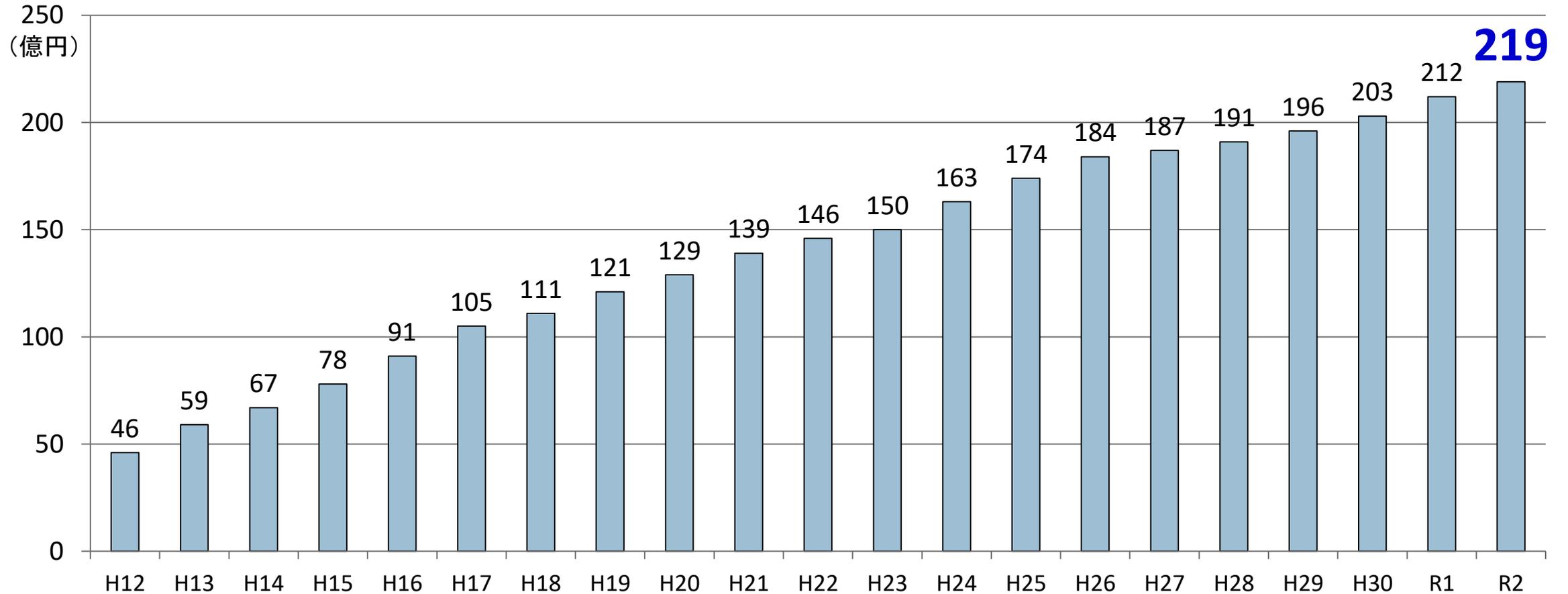
# 目次

## 1 水戸市の現状について

## 2 データに基づく分析

- ① サービス種類別の介護給付費割合
- ② 水戸市の高齢化率
- ③ 水戸市の要介護認定率
- ④ 要介護度の改善状況

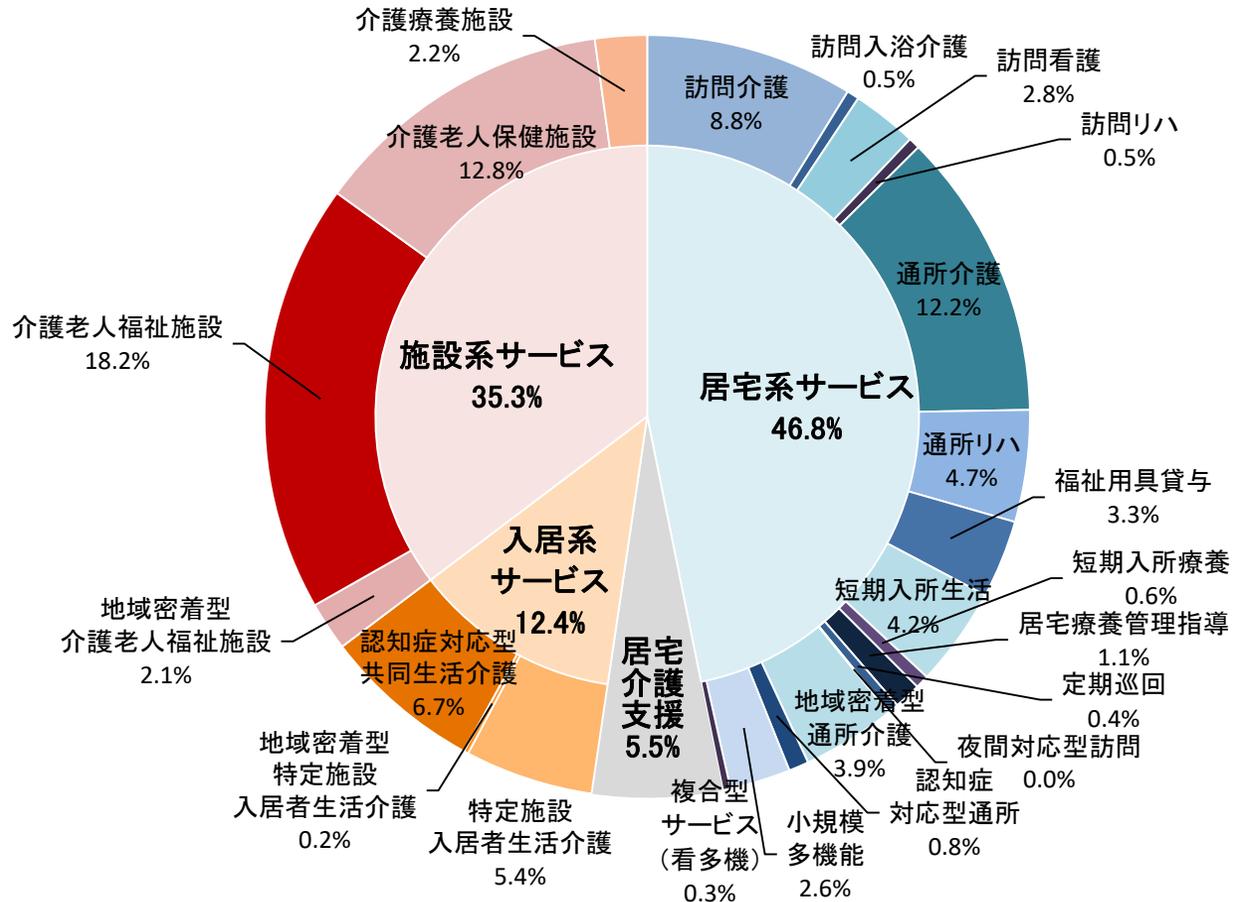
# 介護給付費の推移(各年度)



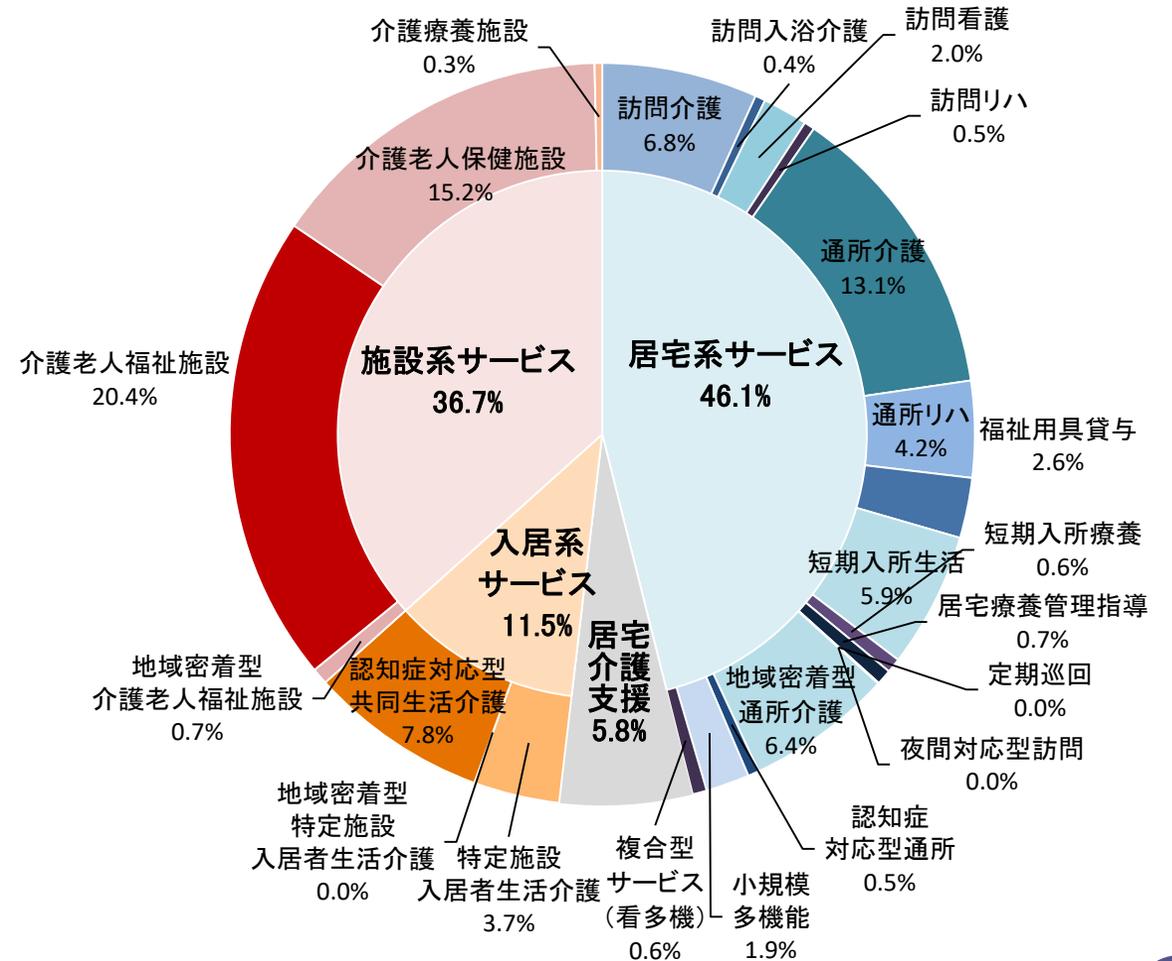
○介護保険制度発足時からの21年間で約4.8倍の増加

# サービス種類別の介護給付費割合（平成30年度）

## 全国



## 水戸市

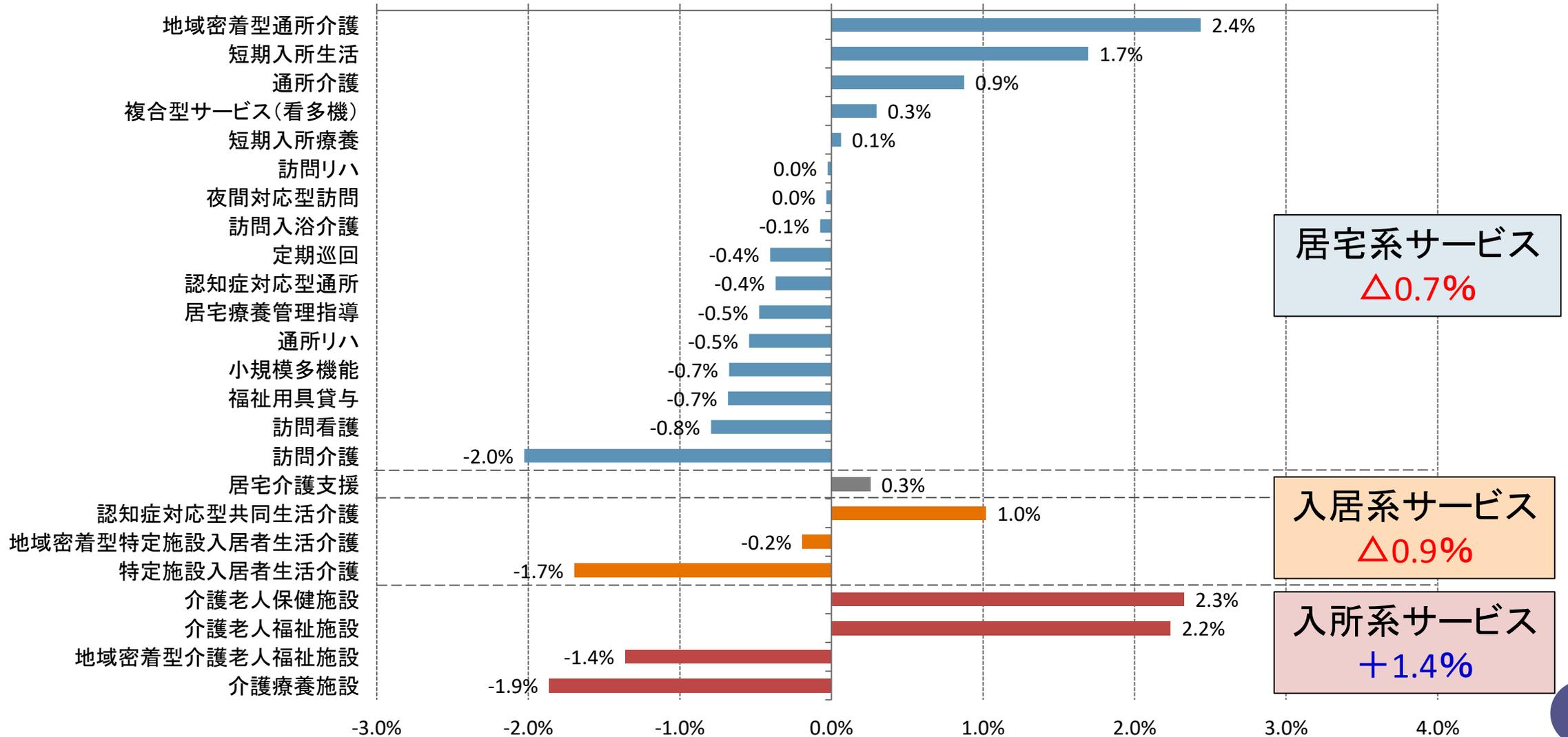


注1:食費・居住費に係る給付や福祉用具購入費用及び住宅改修などの市から直接給付されるものを含まない。

注2:介護給付費は平成30年4月～平成31年3月審査分(平成30年3月～平成31年2月サービス提供分)

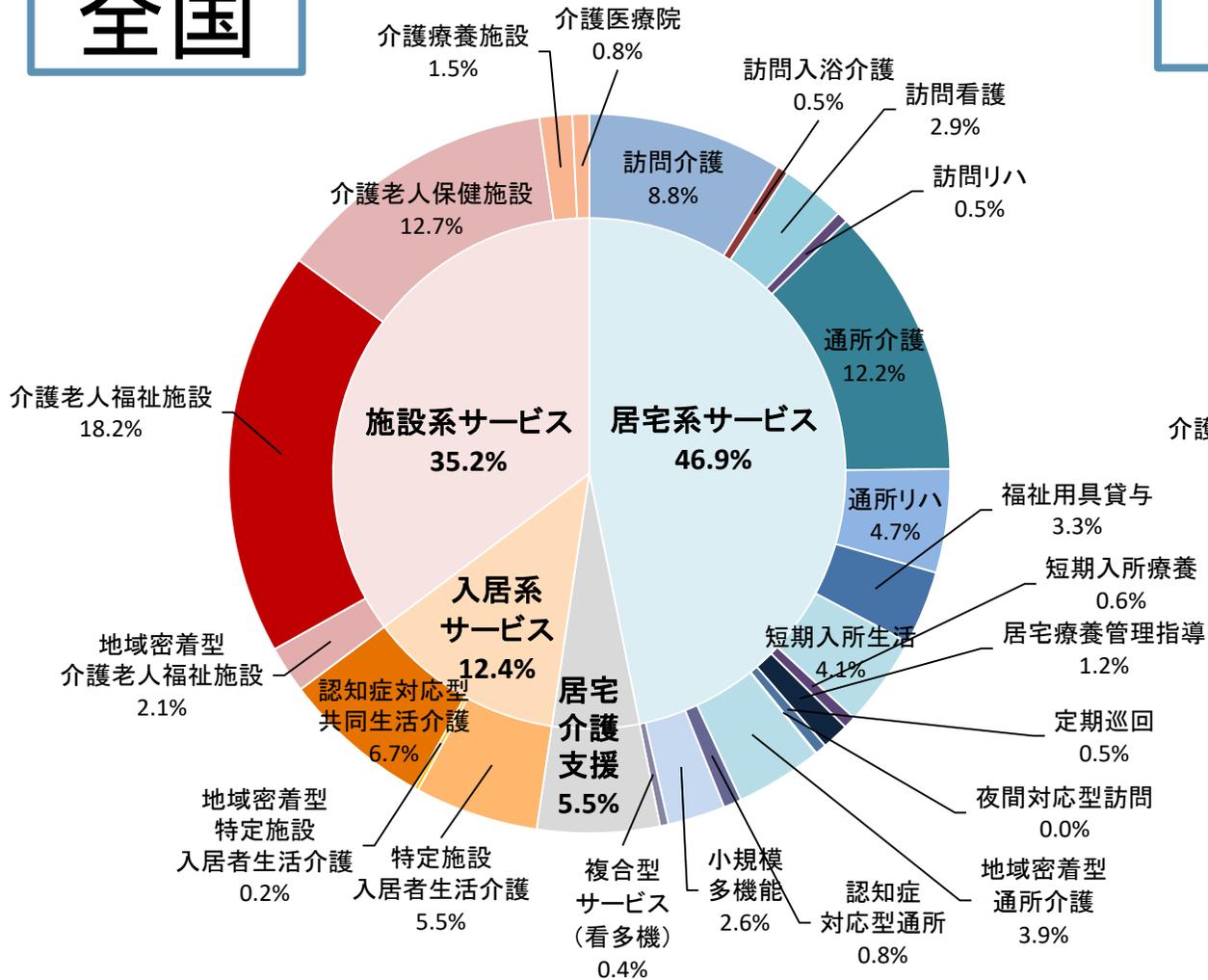
# サービス種類別の介護給付費割合

## 全国と水戸市の比較 (H30)

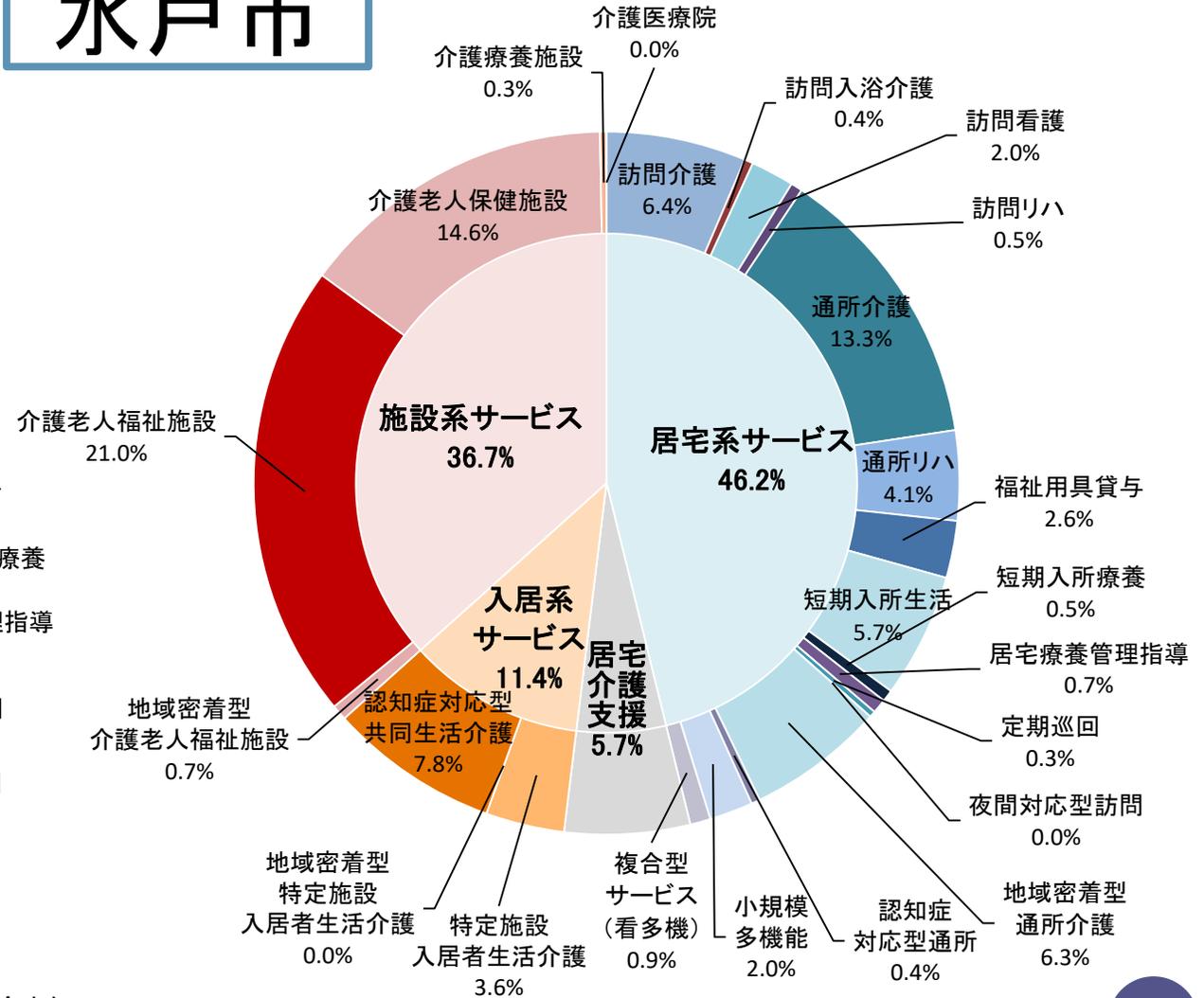


# サービス種類別の介護給付費割合（令和元年度）

## 全国



## 水戸市



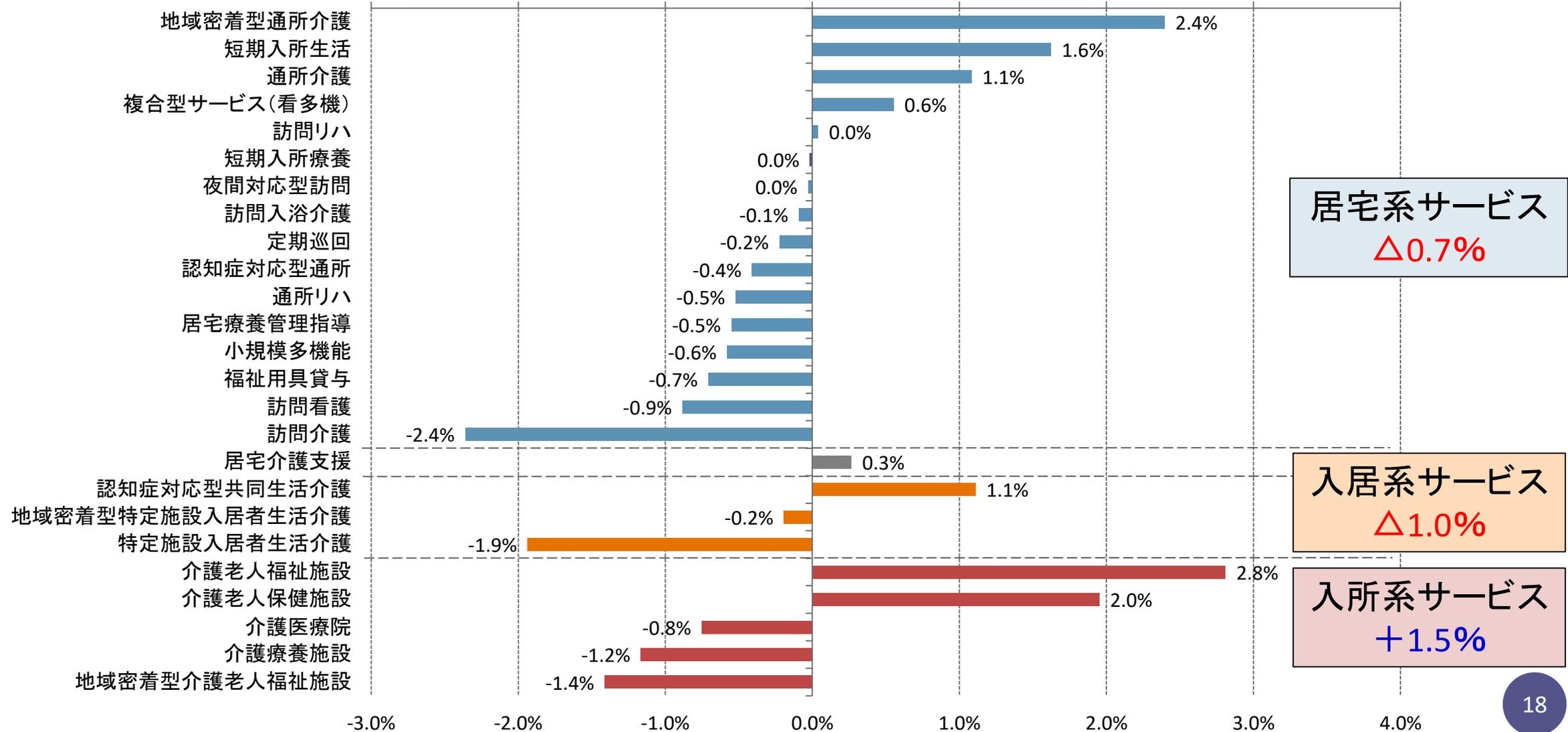
注1: 食費・居住費に係る給付や福祉用具購入費用及び住宅改修などの市から直接給付されるものを含まない。

注2: 介護給付費は平成31年4月～令和2年3月審査分(平成31年3月～令和2年2月サービス提供分)

令和2年度については未公表

# サービス種類別の介護給付費割合

## 全国と水戸市の比較(R1)



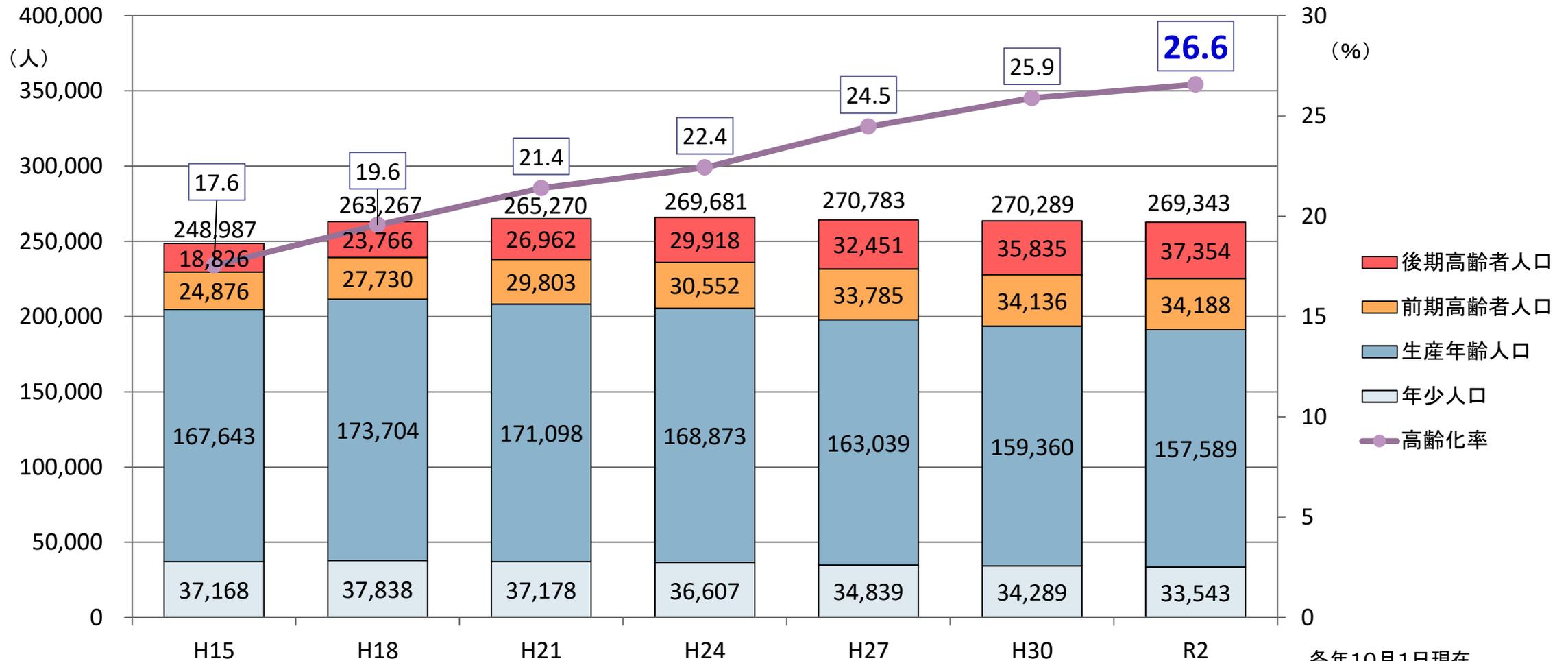
# 目次

## 1 水戸市の現状について

## 2 データに基づく分析

- ① サービス種類別の介護給付費割合
- ② 水戸市の高齢化率
- ③ 水戸市の要介護認定率
- ④ 要介護度の改善状況

# 水戸市の高齢者人口等の推移



【参考】国県の高齢化率の推移

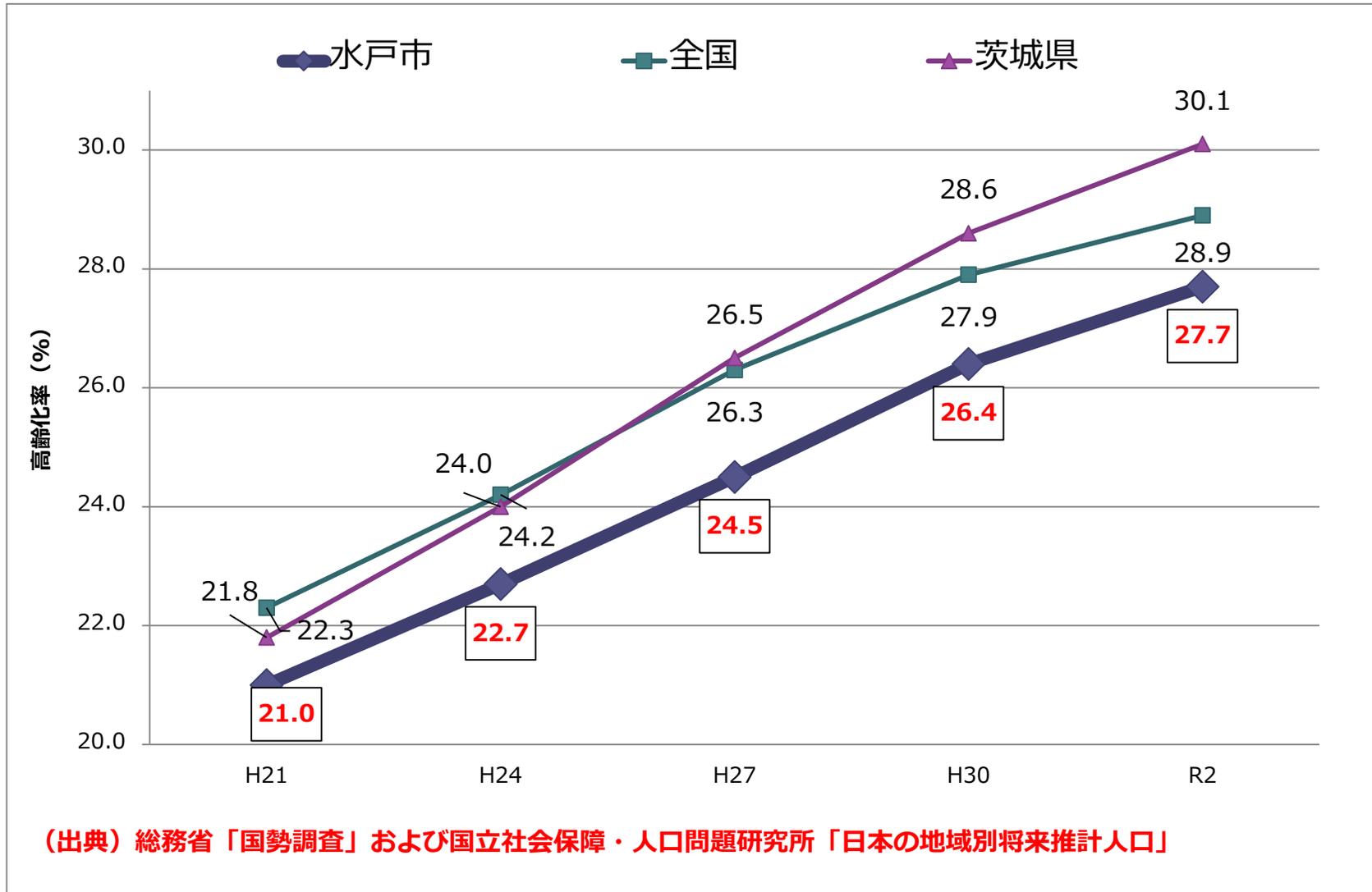
	平成15年	平成18年	平成21年	平成24年	平成27年	平成30年	令和2年
全国	19.0%	20.8%	22.7%	24.1%	26.6%	28.1%	28.4%
茨城県	18.1%	20.0%	22.0%	23.8%	26.8%	28.9%	29.9%

各年10月1日現在

出典: 茨城県常住人口調査

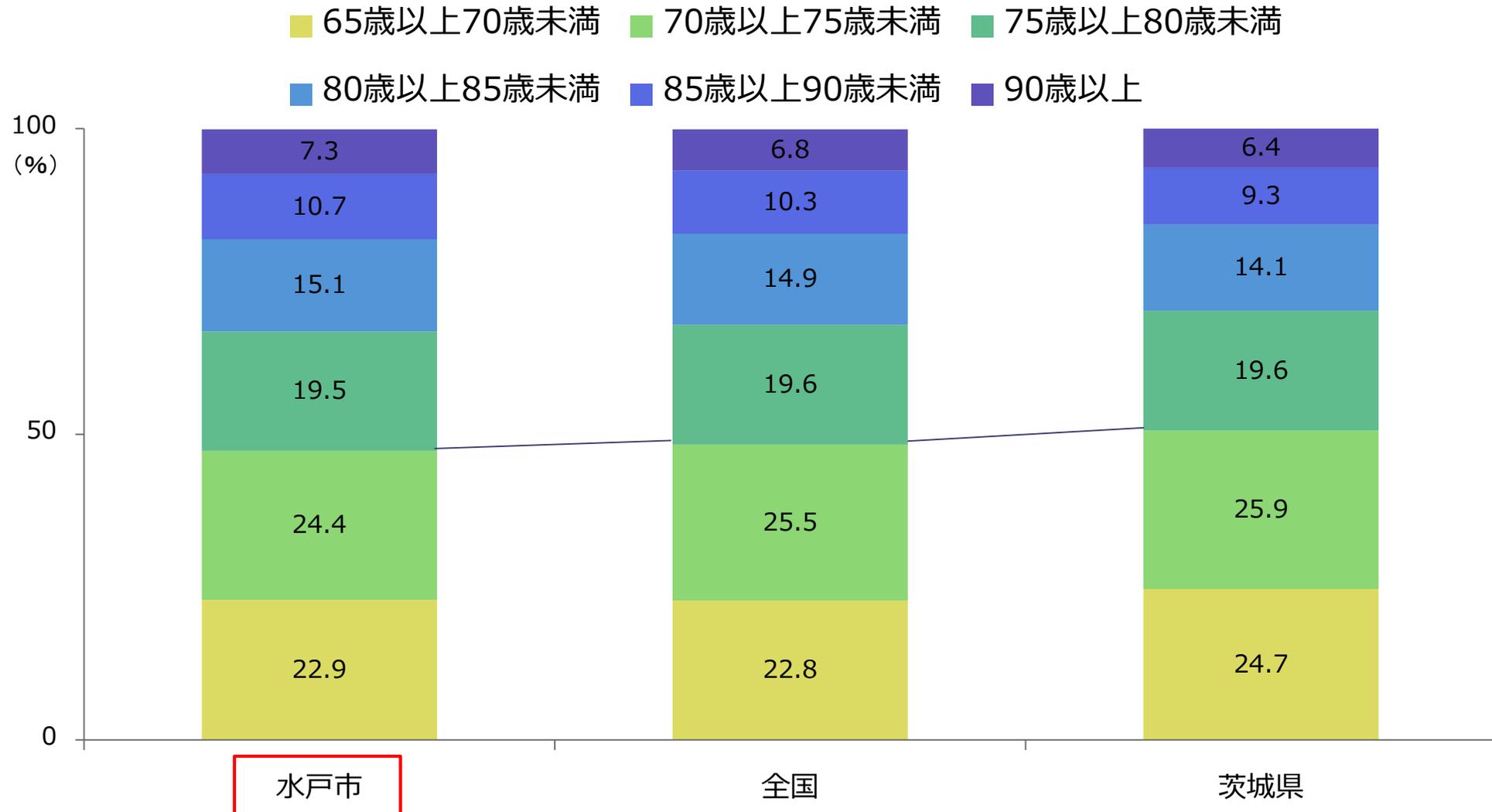
(人口総数には年齢不詳の者を含む)

# 国県との高齢化率の比較



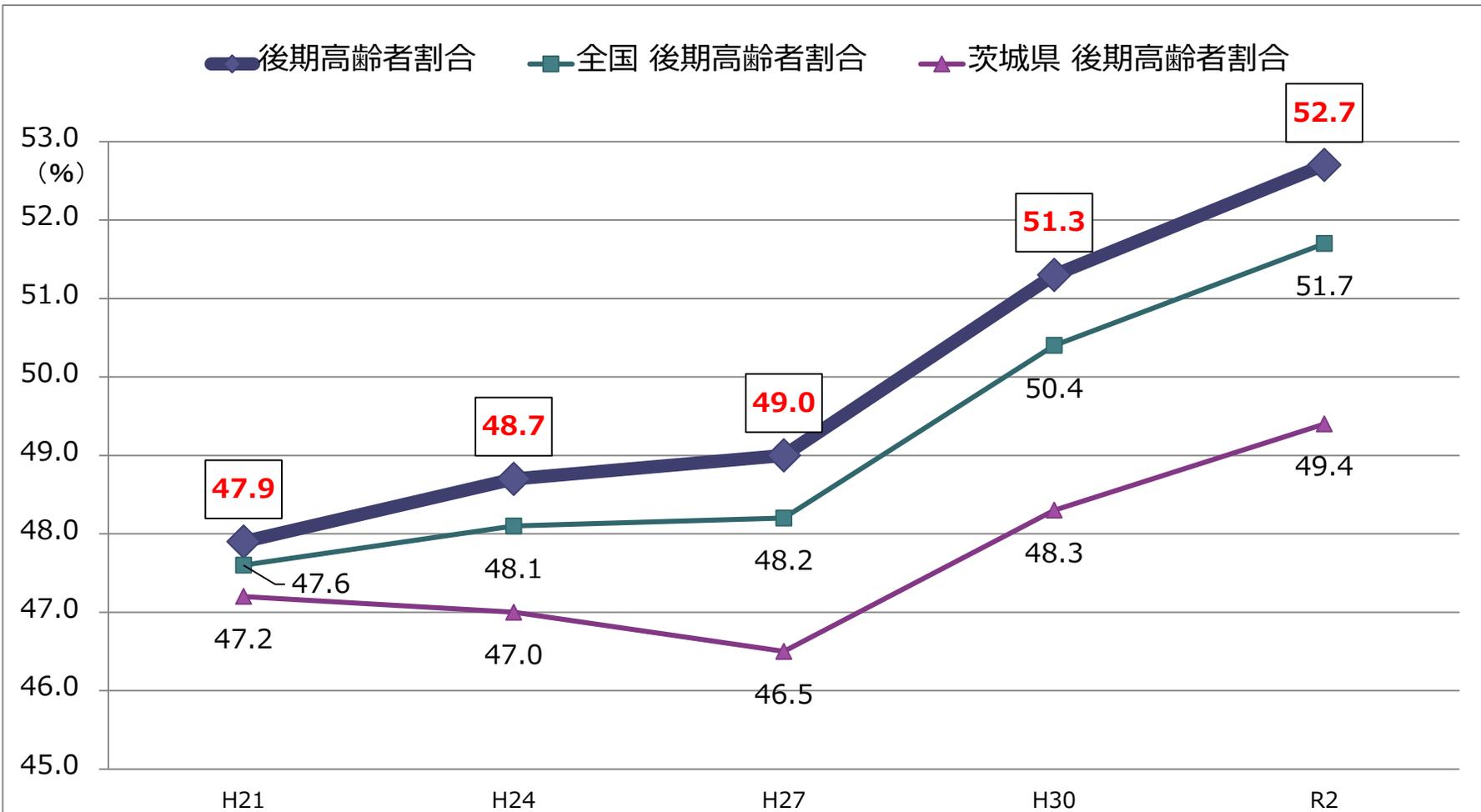
本市の  
高齢化率は  
国県に比して  
低い

# 高齢者の年齢構成(令和2年)



(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」  
地域包括ケア「見える化」システム(令和3年10月15日取得)

# 後期高齢者の割合



本市の  
後期高齢者  
の比率は、  
国県に比して  
**高い**

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

# 目次

## 1 水戸市の現状について

## 2 データに基づく分析

- ① サービス種類別の介護給付費割合
- ② 水戸市の高齢化率
- ③ 水戸市の要介護認定率
- ④ 要介護度の改善状況

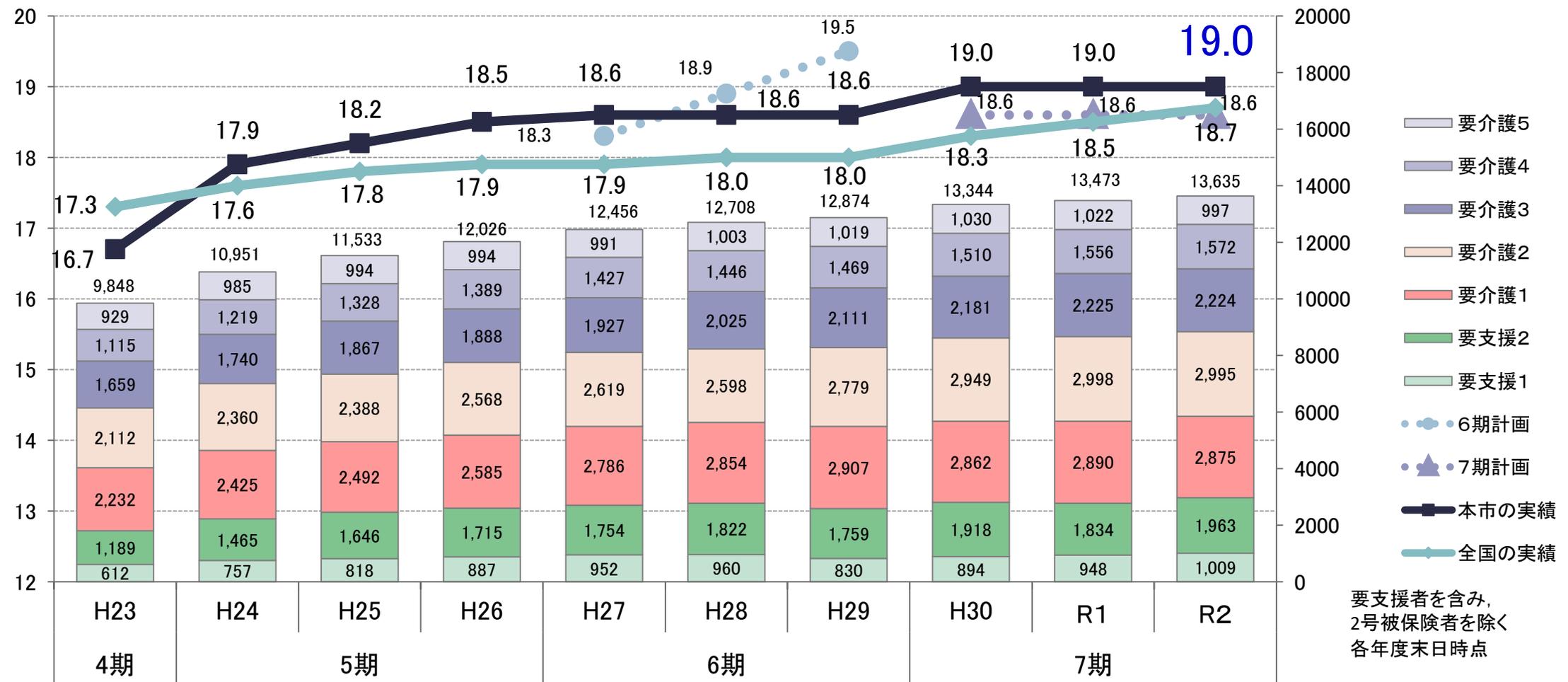
# 介護保険事業における計画値と実績値の比較

要介護認定率（高齢者に占める要介護者の割合）

○令和2年度は**高止まり**

(単位: %)

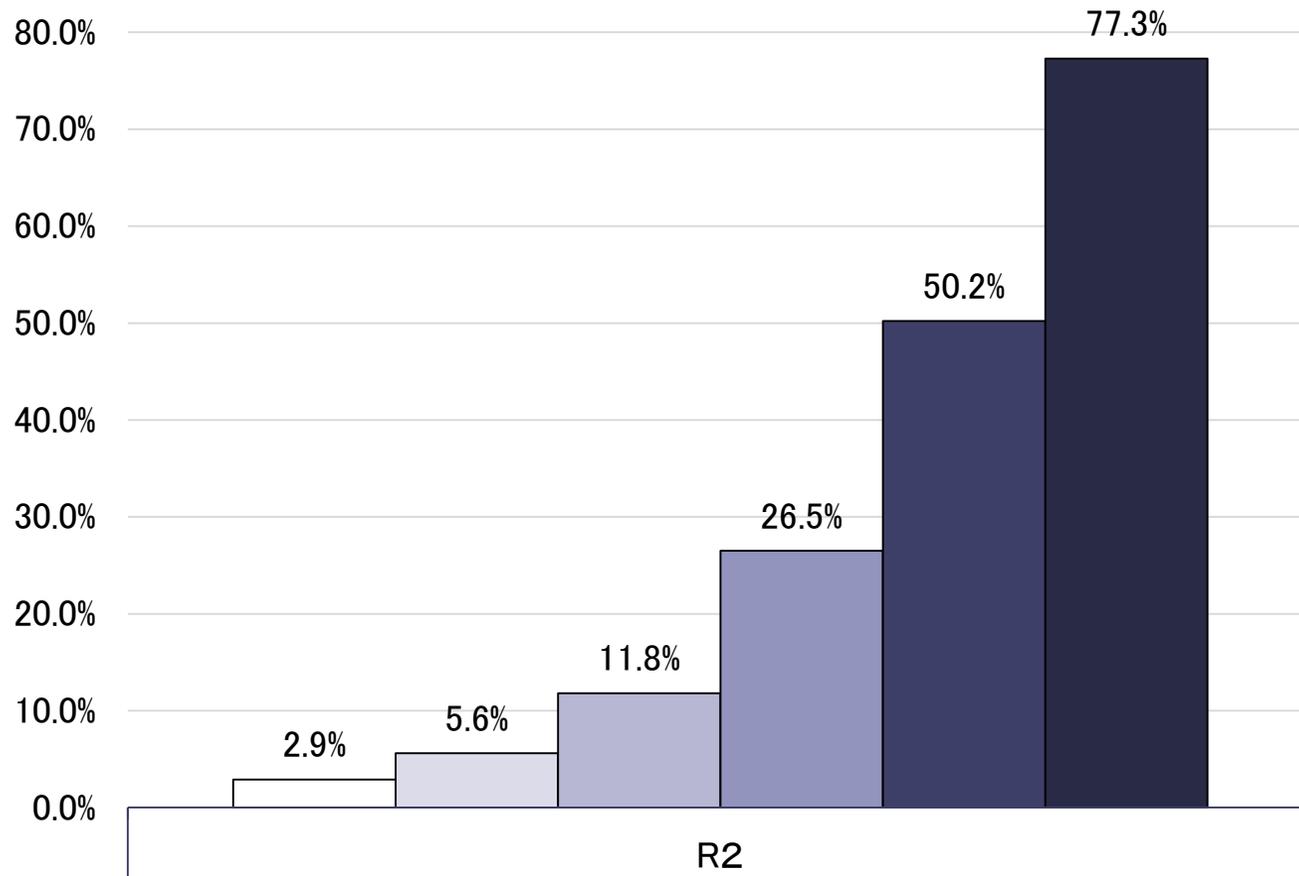
(単位: 人)



要支援者を含み,  
2号被保険者を除く  
各年度末日時点

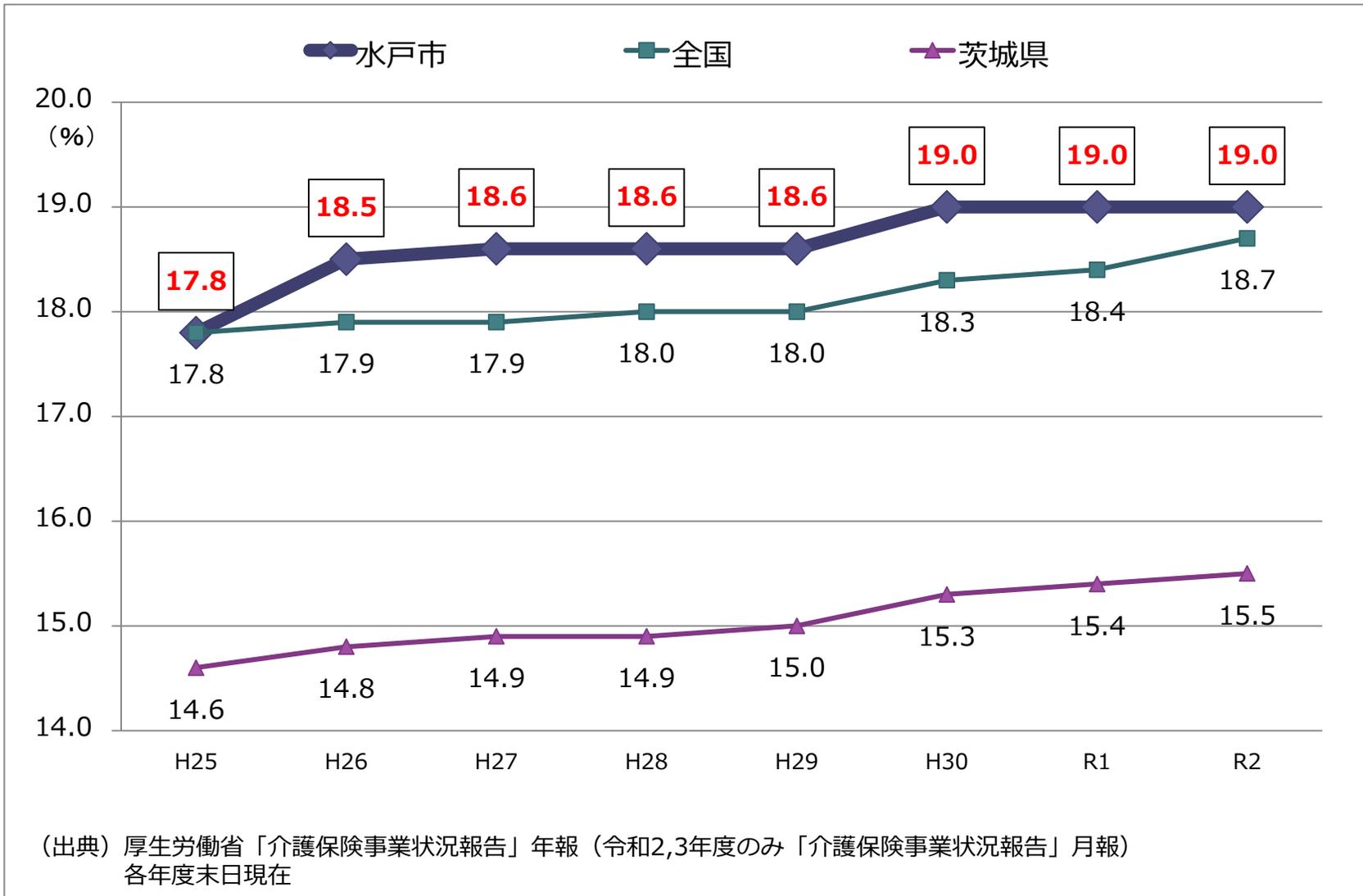
# 年齢階層別の要介護認定率(水戸市)

- 65歳以上70歳未満
- 70歳以上75歳未満
- 75歳以上80歳未満
- 80歳以上85歳未満
- 85歳以上90歳未満
- 90歳以上



年齢が  
高くなると  
要介護認定率も  
上昇

# 要介護認定率の国県との比較



本市の  
要介護認定率は  
国県に比して  
高い

# 第1号被保険者の性・年齢構成を、 全国（平成27年1月1日時点）の構成と同様 になるように調整すると...

## 調整手法の概要

水戸市の調整済要介護認定率＝

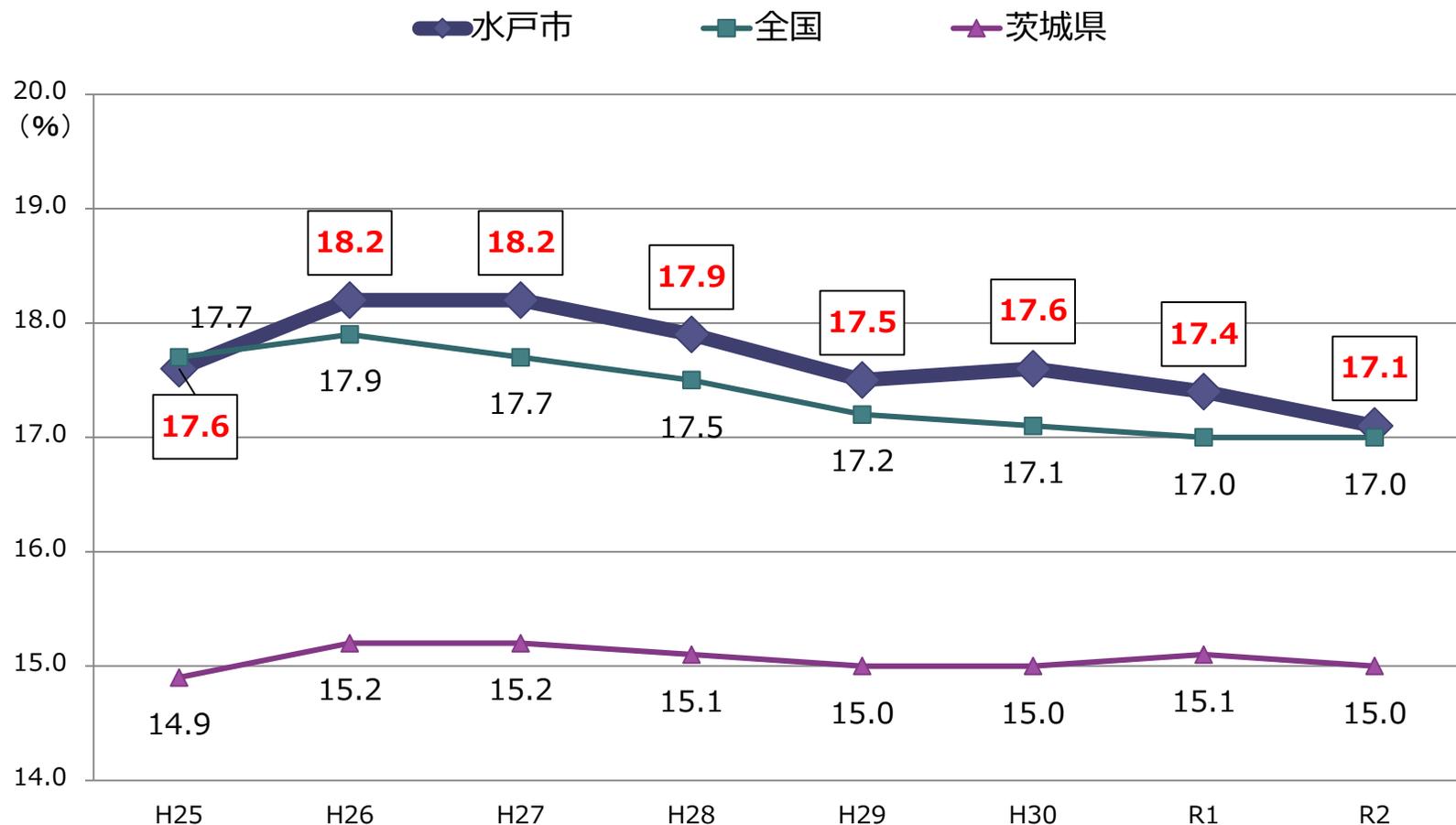
$$\begin{aligned} & \left( \text{水戸市} \right) \text{男性} 65 \sim 70 \text{歳} \text{の要介護認定率} \times \left( \text{全国} \right) \text{男性} 65 \sim 70 \text{歳} \text{の第1号被保険者数} \\ & + \dots + \left( \text{水戸市} \right) \text{女性} 90 \text{歳以上} \text{の要介護認定率} \times \left( \text{全国} \right) \text{女性} 90 \text{歳以上} \text{の第1号被保険者数} \\ & \hline & \left( \text{全国} \right) \text{男性} 65 \sim 70 \text{歳} \text{の第1号被保険者数} + \dots + \left( \text{全国} \right) \text{女性} 90 \text{歳以上} \text{の第1号被保険者数} \end{aligned}$$

※性・年齢5歳階級別の第1号被保険者については、住民基本台帳の性・年齢5歳階級別人口データから、各層が65歳以上人口に占める割合を算出し、その割合で第1号被保険者数を按分して算出する。

## 【調整（標準化）の効果】

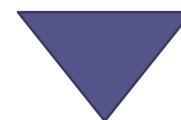
第1号被保険者の性・年齢構成の影響を除外することができ、地域間・時系列での比較がしやすくなる。  
後期高齢者の割合が高い地域の認定率は、調整することで下がる。

# 要介護認定率の国県との比較（調整後）



(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（令和2年度のみ「過誤保険事業状況報告」月報）  
 および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」  
 各年度末現在

**調整後の  
要介護認定率は  
下降傾向**



**後期高齢者の  
割合による  
影響大**

# 目次

## 1 水戸市の現状について

## 2 データに基づく分析

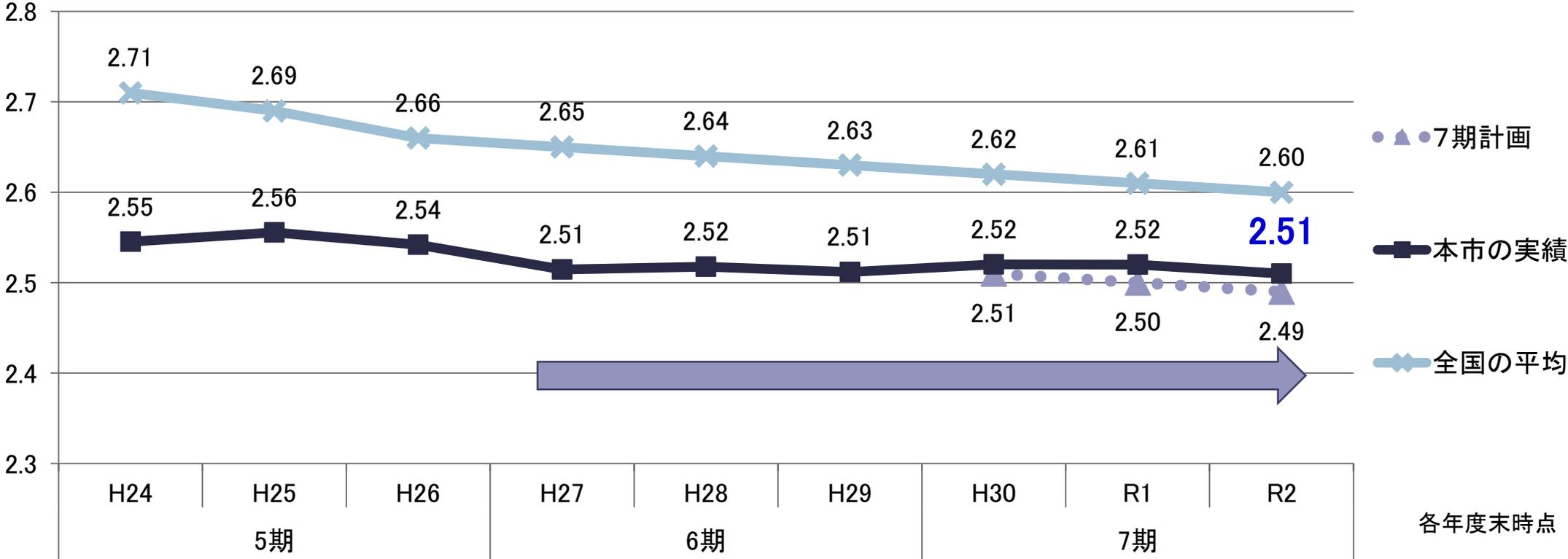
- ① サービス種類別の介護給付費割合
- ② 水戸市の高齢化率
- ③ 水戸市の要介護認定率
- ④ 要介護度の改善状況

# 介護保険事業における計画値と実績値の比較

## 平均要介護度について

○平均要介護度は**安定傾向**

(単位: 要介護度)



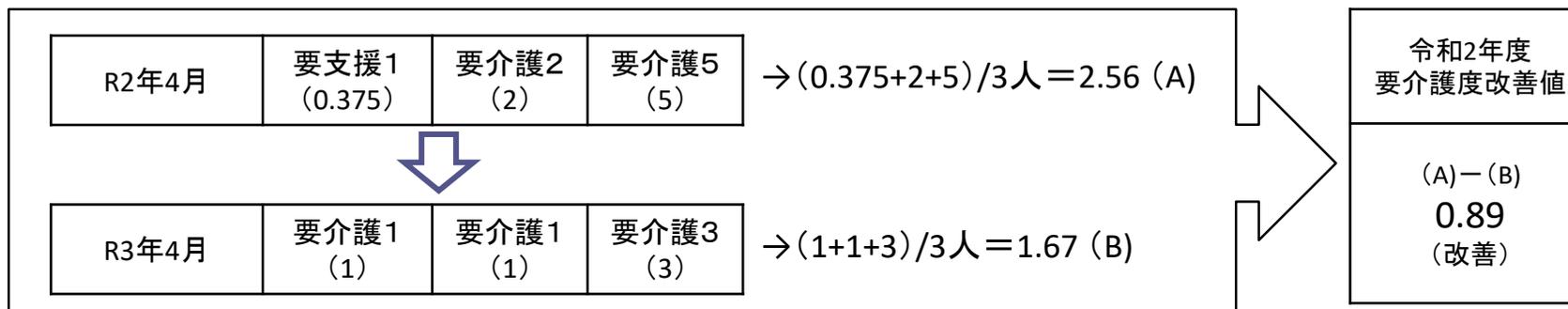
平均要介護度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
第1号被保険者	2.54	2.55	2.54	2.51	2.51	2.51	2.52	2.52	2.51
第2号被保険者	2.73	2.65	2.70	2.69	2.75	2.75	2.72	2.77	2.81

# 要介護度の維持・改善に向けた取組状況

## 要介護度の改善状況に対する算定基準（見える化）

対象者	前年4月から今年4月まで継続してサービスを利用した方（入院等により途中サービスの利用がなかった方を含む）
対象事業所	前年4月以前よりサービスを提供した対象者が存在する水戸市内事業所（要介護度により報酬が設定されているサービスに限る。また、対象者2名以下の事業所は除く。）
評価指標	事業所における対象者の、前年4月の平均要介護度と今年4月の平均要介護度の比較 （要介護5から4に改善は「+1」、要介護4から要介護5に重度化は「-1」とし、要支援1・2は「0.375」として算定）

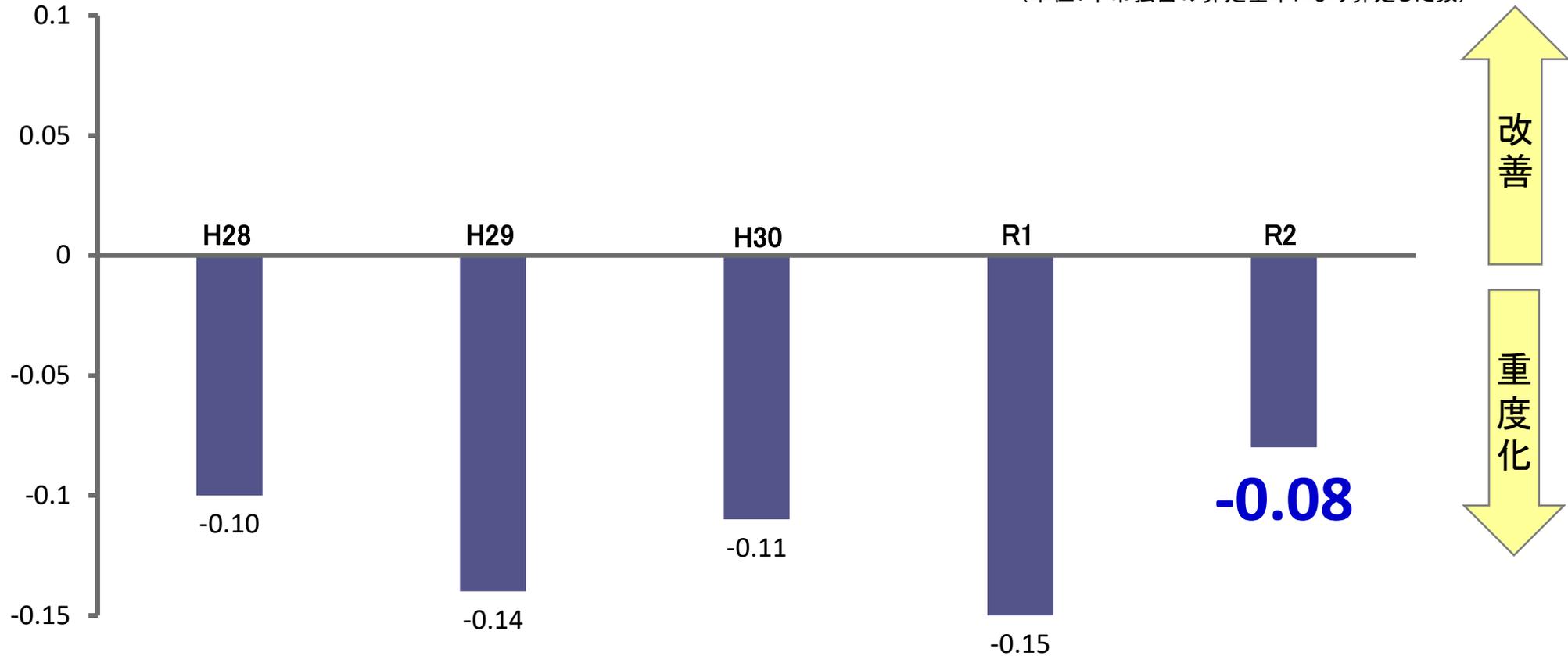
（算定例）令和2年4月に要支援1，要介護2，要介護5の利用者がいる事業所において，翌年4月にそれぞれ要介護1，要介護1，要介護3となった場合



# 要介護度の維持・改善に向けた取組状況

## 年度を通じてのサービス利用者の要介護度の状況

(単位:本市独自の算定基準により算定した数)



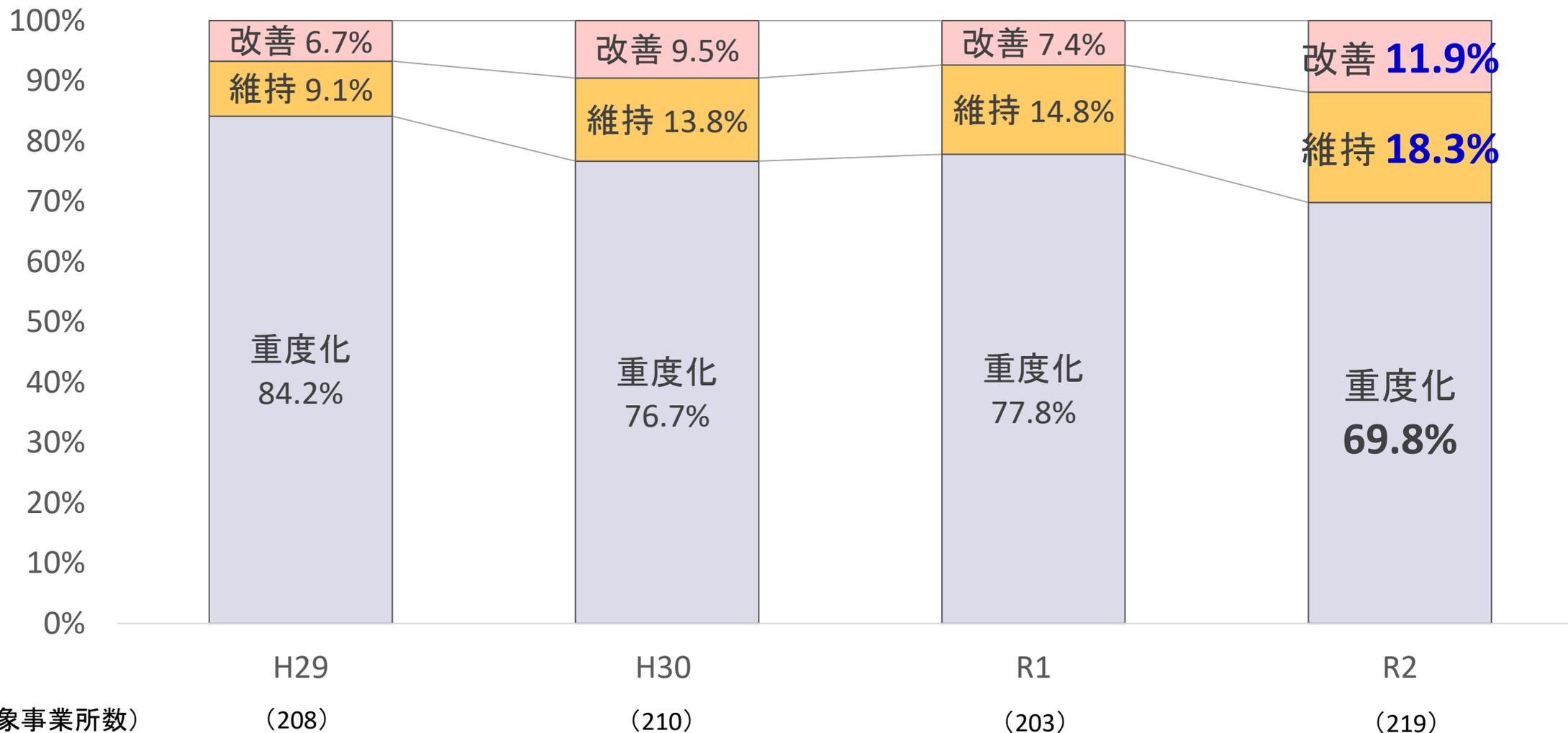
※要介護5から4に改善は「+1」、要介護4から5に悪化は「-1」

※要支援1・2は「0.375」として算定

※複数の事業所を利用することによる要介護者の重複がある

# 市内事業所における要介護度の改善状況（4年間の比較）

○要介護度の維持・改善する事業所は**増加**



# 介護予防に対する取組について

## 介護予防教室等の実施状況(本市の全国順位)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
回数	6位	4位	11位	7位	7位	14位
人数	4位	集計なし	集計なし	集計なし	集計なし	集計なし

(令和2年度以降は、今後公開される予定)

## 本市の介護予防教室等の実績

